

## 2022年度 造血細胞移植登録一元管理委員会が設置するWG(ワーキンググループ) 公募案内

○現在活動している23のWG(ワーキンググループ)と、2022年より新設されます「細胞治療WG」におきまして、2022年度新規メンバーを下記概要で募集いたします。

○2021年度までに既にWGメンバーとなっており、追加で所属されたい場合(所属は3つまで)は、新規応募の必要があります。なお、「WG24 細胞治療」につきましては所属3つまでに含みません。新規で応募してください。(WG1～WG23のうち最大3つ+WG24の最大4つのWGに所属可能となります。)

※既に3つのWGに所属し、異動を希望する場合は、異動申請書に記載の上、申請してください。

※WG運営方法に関しましては、「造血細胞移植登録一元管理委員会が設置するワーキンググループ運営に関する細則」をご覧ください。

### ■ ■ WGメンバー公募要項 ■ ■

【申込期限】2022年5月31日(火)

【募集要件】

- ・各WG研究テーマに応じて、移植・細胞治療経験数・専門性を考慮した上で、WGメンバーを募集します。
- ・WGメンバーは、異なるWGにWG1～WG23のうち最大3つ+WG24の最大4つのWGに所属可能です。

【応募資格②について】

- ・卒後5年目～15年目までの会員歴を満たさない若手移植医で、過去3年分の年会費相当額を納める意志のある場合は、応募することができます。
- ・応募後に一元管理委員会にて略歴を元にWG参加資格を審議されます。
- ・参加資格が認められた場合は、追加会費納入の必要があります。

応募資格	①もしくは②の条件を満たしていること	①	日本造血・免疫細胞療法学会会員としての加入3年以上(2019年以前に入会)かつ会費(2019～2021年)を完納していること。
		②	卒後5年目～15年目までの会員歴を満たさない若手移植医で、過去3年分の年会費相当額を納める意志のあるもの。
応募方法	上記①該当者	●2022年度 <a href="#">WG新規メンバー申請フォーム①</a> より応募(学会会員番号・パスワードの入力が必要です) ※一昨年度までに特例措置でWGメンバーとなられた方はこちらのフォームにてご応募ください。	
	上記②該当者	●2022年度 <a href="#">WG新規メンバー申請フォーム②</a> より応募	
注意事項	・WGで扱う対象は、造血細胞移植および細胞治療の全国調査で集積された後方視的(レトロスペクティブ)データ及び前方視的(プロスペクティブ)試験としますが、前方視的試験については臨床研究委員会に提案するなどして連携した上で実施します。		

【結果通知】

・ご案内のように本事業は日本造血・免疫細胞療法学会と日本造血細胞移植データセンターが共同事業として取り組んでおります。従いまして申請フォームより応募いただいた後、日本造血・免疫細胞療法学会事務局にて会員歴・会費納入状況の確認を行い、不備がある場合には学会事務局より別途連絡をさせていただきます。

その後の業務につきましては日本造血細胞移植データセンターが担当いたします。

審議結果は7月上旬頃に日本造血細胞移植データセンターよりメールにてお知らせする予定です。